

学校法人佐野学園平成23年度決算

●資金収支計算書(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(単位:千円)

支出の部				収入の部			
科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
人件費支出	3,823,811	3,824,523	△ 712	学生生徒等納付金収入	6,768,585	6,760,848	7,737
教育研究経費支出	1,466,966	1,423,233	43,733	手数料収入	197,193	205,943	△ 8,750
管理経費支出	1,156,780	1,124,303	32,477	寄付金収入	690	690	0
借入金等利息支出	136,573	136,568	5	補助金収入	473,739	507,598	△ 33,859
借入金等返済支出	1,680,000	1,680,000	0	国庫補助金収入	472,857	497,200	△ 24,343
施設関係支出	678,933	674,293	4,640	東京都補助金収入	470	6,586	△ 6,116
設備関係支出	92,615	70,728	21,887	千葉県補助金収入	412	412	0
資産運用支出	653,637	745,525	△ 91,888	東京都私学財団補助金収入	0	3,400	△ 3,400
その他の支出	424,295	398,753	25,542	資産運用収入	30,553	33,145	△ 2,592
資金支出調整勘定	△ 202,647	△ 298,782	96,135	資産売却収入	79,660	81,300	△ 1,640
次年度繰越支払資金	10,055,425	10,175,282	△ 119,857	事業収入	658,581	656,812	1,769
				雑収入	263,157	280,318	△ 17,161
				借入金等収入	1,300,000	1,300,000	0
				前受金収入	4,664,494	4,683,054	△ 18,560
				その他の収入	286,893	269,794	17,099
				資金収入調整勘定	△ 4,761,910	△ 4,829,829	67,919
				前年度繰越支払資金	10,004,753	10,004,753	0
支出の部合計	19,966,388	19,954,426	11,962	収入の部合計	19,966,388	19,954,426	11,962

●消費収支計算書(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(単位:千円)

消費支出の部				消費収入の部			
科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
人件費	3,869,195	3,858,520	10,675	学生生徒等納付金	6,768,585	6,760,848	7,737
教育研究経費	1,975,007	1,931,838	43,169	手数料	197,193	205,943	△ 8,750
管理経費	1,480,497	1,449,054	31,443	寄付金	1,821	3,327	△ 1,506
借入金等利息	136,573	136,568	5	補助金	473,739	507,598	△ 33,859
資産処分差額	148	6,812	△ 6,664	国庫補助金	472,857	497,200	△ 24,343
徴収不能額	21,217	21,217	0	東京都補助金	470	6,586	△ 6,116
徴収不能引当金繰入額	0	0	0	千葉県補助金	412	412	0
				東京都私学財団補助金	0	3,400	△ 3,400
				資産運用収入	30,553	33,145	△ 2,592
				資産売却差額	2,430	3,790	△ 1,360
消費支出の部合計	7,482,637	7,404,009	78,628	事業収入	658,581	656,812	1,769
当年度消費収入超過額	670,988	846,895	175,907	雑収入	263,157	283,312	△ 20,155
前年度繰越消費収入超過額	510,814	510,814	0	帰属収入合計	8,396,059	8,454,775	△ 58,716
基本金取崩額	0	9,260	9,260	基本金組入額合計	△ 242,434	△ 203,871	△ 38,563
翌年度繰越消費収入超過額	1,181,802	1,366,969	185,167	消費収入の部合計	8,153,625	8,250,904	△ 97,279

●貸借対照表(平成24年3月31日現在)

(単位:千円)

科 目	本 年 度	前 年 度	増 減	科 目	本 年 度	前 年 度	増 減
資産の部				負債の部			
土地	17,350,216	17,280,133	70,083	長期借入金	6,126,520	6,506,500	△ 379,980
建物	14,110,412	14,648,295	△ 537,883	退職給与引当金	887,042	853,044	33,998
構築物	387,666	459,775	△ 72,109	預り保証金	1,120	1,120	0
教育研究用機器備品	300,646	394,839	△ 94,193	固定負債計	7,014,682	7,360,664	△ 345,982
図書	916,999	902,934	14,065	短期借入金	379,980	380,000	△ 20
その他有形固定資産	615,429	95,776	519,653	未払金	293,294	229,743	63,551
有形固定資産	33,681,368	33,781,752	△ 100,384	前受金	4,683,054	4,638,910	44,144
施設利用権	10,167	21,598	△ 11,431	預り金	244,626	248,614	△ 3,988
長期保証金	201,176	201,746	△ 570	流動負債計	5,600,954	5,497,267	103,687
有価証券	272,876	272,876	0	負債の部合計	12,615,636	12,857,931	△ 242,295
引当特定資産	1,365,291	865,290	500,001				
その他固定資産	492,154	482,816	9,338	基本金の部			
その他の固定資産	2,341,664	1,844,326	497,338	第1号基本金	32,228,983	32,034,373	194,610
固定資産計	36,023,032	35,626,078	396,954	第4号基本金	485,000	485,000	0
現金預金	10,175,282	10,004,753	170,529	基本金の部合計	32,713,983	32,519,373	194,610
有価証券	284,556	116,543	168,013	消費収支差額の部			
その他流動資産	213,718	140,744	72,974	翌年度繰越消費収入超過額	1,366,969	510,814	856,155
流動資産計	10,673,556	10,262,040	411,516	消費収支差額の部合計	1,366,969	510,814	856,155
資産の部合計	46,696,588	45,888,118	808,470	負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	46,696,588	45,888,118	808,470

学校法人佐野学園平成24年度予算

●資金収支予算書(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

(単位:千円)

支 出 の 部				収 入 の 部			
科 目	本年度予算額	前年度予算額	増減	科 目	本年度予算額	前年度予算額	増減
人件費支出	3,845,776	3,823,811	21,965	学生生徒等納付金収入	6,940,728	6,768,585	172,143
教育研究経費支出	1,480,861	1,466,966	13,895	手数料収入	195,253	197,193	△ 1,940
管理経費支出	1,291,956	1,156,780	135,176	寄付金収入	690	690	0
借入金等利息支出	128,100	136,573	△ 8,473	補助金収入	493,796	473,739	20,057
借入金等返済支出	379,980	1,680,000	△ 1,300,020	資産運用収入	33,681	30,553	3,128
施設関係支出	425,274	678,933	△ 253,659	資産売却収入	250,000	79,660	170,340
設備関係支出	84,919	92,615	△ 7,696	事業収入	725,723	658,581	67,142
資産運用支出	700,002	653,637	46,365	雑収入	184,146	263,157	△ 79,011
その他の支出	506,658	424,295	82,363	借入金等収入	0	1,300,000	△ 1,300,000
[予備費]	200,000	0	200,000	前受金収入	4,745,286	4,664,494	80,792
資金支出調整勘定	△ 201,371	△ 202,647	1,276	その他の収入	132,500	286,893	△ 154,393
次年度繰越支払資金	10,247,436	10,055,425	192,011	資金収入調整勘定	△ 4,787,494	△ 4,761,910	△ 25,584
				前年度繰越支払資金	10,175,282	10,004,753	170,529
支出の部合計	19,089,591	19,966,388	△ 876,797	収入の部合計	19,089,591	19,966,388	△ 876,797

●消費収支予算書(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

(単位:千円)

消 費 支 出 の 部				消 費 収 入 の 部			
科 目	本年度予算額	前年度予算額	増減	科 目	本年度予算額	前年度予算額	増減
人件費	3,872,964	3,869,195	3,769	学生生徒等納付金	6,940,728	6,768,585	172,143
教育研究経費	1,968,303	1,975,007	△ 6,704	手数料	195,253	197,193	△ 1,940
管理経費	1,565,946	1,480,497	85,449	寄付金	690	1,821	△ 1,131
借入金等利息	128,100	136,573	△ 8,473	補助金	493,796	473,739	20,057
資産処分差額	0	148	△ 148	資産運用収入	33,681	30,553	3,128
徴収不能額	0	21,217	△ 21,217	資産売却差額	3,000	2,430	570
消費支出の部合計	7,535,313	7,482,637	52,676	事業収入	725,723	658,581	67,142
当年度消費収入超過額	586,353	670,988		雑収入	184,146	263,157	△ 79,011
前年度繰越消費収入超過額	1,366,969	510,814		帰属収入合計	8,577,017	8,396,059	180,958
基本金取崩額	0	0		基本金組入額合計	△ 455,351	△ 242,434	△ 212,917
翌年度繰越消費収入超過額	1,953,322	1,181,802		消費収入の部合計	8,121,666	8,153,625	△ 31,959

財産目録
平成24年3月31日

I 資産総額	46,696,587 千円
内 基本財産	23,596,125 千円
運用財産	23,100,462 千円
収益事業用財産	0 千円
II 負債総額	12,615,635 千円
III 正味財産	34,080,952 千円

区分	金額
財産目録	
一 資産額	
(一) 基本財産	
1 土地	計 104,913.78 m ² 12,642,140 千円
2 建物	計 53,948.95 m ² 9,172,942 千円
3 図書	196,692 冊 916,999 千円
4 教具・校具及び備品	計 9,107 点 359,791 千円
5 構築物	計 121 点 206,737 千円
6 車輛	6 台 3,337 千円
7 借地権(大学教員寮)	5 件 35,785 千円
8 電話加入権	102 件 7,247 千円
9 施設設備利用権	1 件 0 千円
10 ソフトウェア	19 件 49,958 千円
11 長期保証金	13 件 201,176 千円
12 預託金	1 件 13 千円
(二) 運用財産	
1 預金・現金	10,175,282 千円
2 積立金	6 件 1,365,291 千円
3 有価証券	557,432 千円
4 不動産	10,183,650 千円
5 販売用品(教材他)	2,736 千円
6 未収金	214 件 193,548 千円
7 前払金	9 件 6,758 千円
8 保険積立金(養老・年金保険)	1 件 41,300 千円
9 仮払金	20 件 8,750 千円
10 立替金	4 件 1,926 千円
11 建設仮勘定	4 件 514,712 千円
12 電話加入権	9 件 675 千円
13 施設利用権	8 件 10,167 千円
14 備品	150 件 38,235 千円
資産総額	46,696,587 千円
二 負債額	
(一) 固定負債	
1 長期借入金	4 社 6,126,520 千円
2 退職給与引当金	276 人分 887,042 千円
3 預り保証金	1 社 1,120 千円
(二) 流動負債	
1 短期借入金(1年以内返済分)	3 社 379,980 千円
2 前受金	5,112 件 4,683,054 千円
3 未払金	489 件 293,293 千円
4 預り金	244,626 千円
負債総額	12,615,635 千円
三 借用財産	
1 土地	439.08 m ² 0 千円
2 建物	1,845.52 m ² 0 千円
正味財産(資産総額－負債総額)	34,080,952 千円

学校法人佐野学園の平成23年度決算及び平成24年度予算について

◆はじめに

学校法人佐野学園は、神田外語大学に加えて専門学校神田外語学院と神田外語キャリアカレッジを併設する文部科学省認可の学校法人です。

今回発表する予算と決算は、次のように機関決定されました。

平成24年度予算は、平成24年3月等に開催の評議員会及び理事会にて決議・承認されました。また、平成23年度決算は、監事及び公認会計士の監査による「適正」意見の下で、平成24年5月に開催の理事会及び評議員会にて決議・承認されました。

◆平成23年度決算科目の説明

「資金収支計算書」の収入の部

- ① 学生生徒等納付金収入
併設校等を含めての授業料収入・入学金収入・施設維持費収入等の合算。
- ② 手数料収入
併設校を含めての入学検定料収入他。
- ③ 寄付金収入
大使館からの寄付金他。
- ④ 補助金収入
国庫補助金収入他。
- ⑤ 資産運用収入
運用資産(現預金)の利息他。
- ⑥ 資産売却収入
有価証券売却収入。
- ⑦ 事業収入
神田外語キャリアカレッジの社会人向語学研修料の収入と、教材販売、ソリューション事業(他大学への英語教育支援事業)収入や賃貸料他の収入。
- ⑧ 雑収入
私立大学退職金財団交付金収入とソリューション事業に係る人件費等の受入収入。
- ⑨ 借入金等収入
都市銀行からの短期借入金収入。
- ⑩ 前受金収入
入学予定者等からの翌年度の授業料等の収入。
(その額は、翌年度期首に学生生徒等納付金収入へ振替。)

⑪ その他の収入

前期末未収入金の収入と、子会社からの貸付金回収収入他。

「資金収支計算書」の支出の部

① 人件費支出

教員・職員等の人件費及び退職金。

② 教育研究経費支出

教育研究活動に関わる経費の合算。

③ 管理経費支出

管理業務に関わる経費の合算。

④ 借入金等利息支出

日本私立学校振興・共済事業団及び都市銀行からの借入金利息の支払額。

⑤ 借入金等返済支出

日本私立学校振興・共済事業団及び都市銀行への長期借入金返済額と、都市銀行への短期借入金返済額の合算。

⑥ 施設関係支出

大学校舎・併設校校舎の取得・改修、及び大学・併設校の関連施設等の取得他。

⑦ 設備関係支出

大学IT関連機器、図書取得他、併設校等の設備等の取得他。

⑧ 資産運用支出

有価証券購入支出と減価償却引当特定資産への繰入額他。

⑨ その他の支出

前期末未払金の支払と、福島原発事故の影響を受けた子会社への貸付金額他。

「消費収支計算書」の収入の部

① 学生生徒等納付金

資金収支計算書と同一額。

② 手数料

資金収支計算書と同一額。

③ 寄付金

資金収支計算書の同一額に図書等の現物寄贈を加算。

④ 補助金

資金収支計算書と同一額。

⑤ 資産運用収入

資金収支計算書と同一額。

⑥ 資産売却差額

有価証の券売却益。

⑦ 事業収入

資金収支計算書と同一額。

⑧ 雑収入

資金収支計算書の同一額に過年度修正額等を加算。

⑨ 基本金組入額

第一号基本金(施設・設備の新規取得額等)への組入額。

「消費収支計算書」の支出の部

① 人件費

資金収支計算書の同一額に退職給与引当金繰入額を加算。

② 教育研究経費

資金収支計算書の同一額に減価償却実施額を加算。

③ 管理経費

資金収支計算書の同一額に減価償却実施額を加算。

④ 借入金等利息

資金収支計算書と同一額。

⑤ 資産処分差額

資産処分による所謂除却損。

⑥ 徴収不能額

授業料他の徴収不能額。

◆平成24年度予算科目の説明

「資金収支予算書」の収入の部

① 学生生徒等納付金収入

収入は、積上額で計上。

② 手数料収入

収入は、平均的な受験者数をベースに計上。

③ 寄付金収入

大使館からのスピーチコンテスト協賛金を計上。

④ 補助金収入

収入は、助成対象事業の積算値。

⑤ 資産運用収入

収入は、運用資産(現預金)の利息他の積上額で計上。

⑥ 資産売却収入

有価証券売却収入の予想額を計上。

⑦ 事業収入

収入は、積上額で計上。

⑧ 雑収入

収入は、私立大学退職金財団交付金収入と、ソリューション事業にかかる人件費等の受入収入の合算額で計上。

⑨ 前受金収入

収入は、授業料等の積上額で計上。

⑩ その他の収入

収入予算合計は、個別積算で計上。

「資金収支予算書」の支出の部

① 人件費支出

支出は個別人件費等の積上額で計上。

② 教育研究経費支出

支出予算合計は、個別積算の上で計上。

③ 管理経費支出

支出予算合計は、個別積算の上で計上。

④ 借入金等利息支出

日本私立学校振興・共済事業団及び都市銀行からの借入金の利息支払額。

⑤ 借入金等返済支出

日本私立学校振興・共済事業団及び都市銀行の長期借入金の返済額。

⑥ 施設関係支出

大学の緑化工事、併設校の耐震化・改修工事及び、関連施設等の取得他。

⑦ 設備関係支出

大学のIT関連機器更新他、及び併設校の設備取得他。

⑧ 資産運用支出

有価証券売却購入の予想額と、減価償却引当特定資産への繰入額の合算額。

⑨ その他の支出

支出予算合計は、個別積算で計上。

「消費収支予算書」の収入の部

- ① 学生生徒等納付金
資金収支予算書と同一額。
- ② 手数料
資金収支予算額と同一額。
- ③ 寄付金
資金収支予算額と同一額。
- ④ 補助金
資金収支予算書と同一額。
- ⑤ 資産運用収入
資金収支予算書と同一額。
- ⑥ 資産売却差額
有価証券売却益の見込額。
- ⑦ 事業収入
資金収支予算書と同一額。
- ⑧ 雑収入
資金収支予算書と同一額。
- ⑨ 基本金組入額
第一号基本金(施設・設備の取得額等)の組入見込額。

「消費収支予算書」の支出の部

- ① 人件費
資金収支予算書の同一額に退職給与引当金繰入予定額を加算。
- ② 教育研究経費
資金収支予算書の同一額に減価償却予定額を加算。
- ③ 管理経費
資金収支予算書の同一額に減価償却予定額を加算。
- ④ 借入金等利息
資金収支予算書と同一額。
- ⑤ 資産処分差額
個別積算の上で予定額を計上。

◆学校会計における科目の特色説明

(1) 書類の構成

学校法人の会計は、『学校法人会計基準』に基づいて「資金収支計算書」と「消費収支計算書」および「貸借対照表」で構成。学校法人の諸活動に係る年度計画は、すべて資金収支および消費収支の両計算書に予算額として計上され、その実績は決算額として両計算書および貸借対照表に計上される。

(2) 資金収支計算書

資金収支計算書は、学校法人の当該会計年度の諸活動に対応する、全ての収入・支出の内容を明らかにし、資金の動きの全てが計上される。

期末未収入金(翌年度以降に入金される収入)と前期末前受金(前年度に入金された新入生等の授業料収入等)は資金収入調整勘定で、期末未払金(翌年度以降に支払う支出)と前期末前払金(前年度に支払った支出)は、資金支出調整勘定で調整することにより、当年度の活動状況を資金の動きで示した。

(3) 消費収支計算書

消費収支計算書は、企業会計の損益計算書に近い構造である。

消費収入とは、資金収支計算書の収入に学校法人の負債となる収入(翌年度の収入となる前受金収入や負債となる借入金等の収入)を除き、資金の増加を伴わない収入(現物寄付金や資産売却によって発生した売却益)を加えたものを帰属収入として捉え、教育研究に関連した取得資産(土地、建物、機器備品、図書等)を基本金組入額として差し引いた残額である。

消費支出とは、資金収支計算書の支出(人件費、教育研究経費、管理経費、借入金利息等)に、資金の減少を伴わない引当金等(退職給与引当金繰入額、建物等の減価償却額、資産の処分差額等)を加えたものである。

(4) 貸借対照表

貸借対照表は、年度末における学園の財政状態を明らかにする為、学園が保有する資産、負債、基本金および繰越消費収支差額を科目ごとに表示したものである。

(5) 基本金

基本金とは学校法人会計独自のもので、企業会計の資本金・出資金とは異なり、学校法人がその諸活動の計画に基づき必要な資産を継続的に保持するために維持すべきものとして、その帰属収入のうちから組入れた金額の累計である。

監査報告書

平成24年5月24日

学校法人佐野学園 理事長殿
学校法人佐野学園 理事会殿
学校法人佐野学園 評議員会殿

学校法人佐野学園

監事 山岸 秀豪 ㊟

監事 森 将彦 ㊟

私たちは、私立学校法第37条第3項及び学校法人佐野学園寄附行為第9条の6に基づき、学校法人佐野学園の平成23年度（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）における学校法人の業務及び財産の状況について監査を行ないました。

監査に当たり、理事会、評議員会その他重要な会議に出席し、理事及び職員からの業務の報告を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧する等々を行いました。

監査の結果、計算書類（資金収支計算書、消費収支計算書、貸借対照表及び附属明細表）は、学校法人会計基準（昭和46年文部省令第18号とその後の改正）に準拠して作成されておりました。

また、計算書類と財産目録は、法人の収支及び財産の状況を適正に表示しており、学校法人の業務及び財産に関し不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実は認められませんでした。

以上

学校法人佐野学園 平成23年度事業報告書

1. 法人の概要

(1) 建学の精神

「言葉は世界をつなぐ平和の礎」の建学の精神の下に、神田外語大学、神田外語学院において語学教育を中心として、グローバルな社会で活躍できる人材の輩出を目指し、教育・研究活動を行っている。

(2) 教育の目的

本学園に設置する学校での教育目的は次の通りである。

神田外語大学では、広く一般知識を授け、深く専門学術を教授研究するとともに、わが国の伝統と文化を究明し、諸外国の文化を理解し、国際社会の一員として世界に貢献し得る人材を育成することを目的とする。

神田外語学院では、国際言語である英語を主体とし、第二言語（フランス語、独語、スペイン語、中国語）を習得し、それぞれの専門分野であるガイド、貿易実務、通訳、ホテル業務、秘書等の学問及び技術をも合わせて習得し、広く海外文化の知識を与え、国際社会人としての教養を育成し、国内は勿論のこと、海外においても十分に活躍し得る有能な人材を育成し、社会に貢献せんとすることを目的とする。

(3) 学校法人の沿革

昭和38年10月 セントラル米英語学院設立
 昭和44年12月 学校法人佐野学園認可
 昭和51年 6月 専門学校神田外語学院認可
 昭和62年 4月 神田外語大学開設
 平成 4年 4月 神田外語大学大学院言語科学研究科（修士課程）開設
 平成 6年 4月 神田外語大学大学院言語科学研究科（博士課程）開設
 平成12年 9月 神田外語大学留学生別科開設
 平成13年 4月 神田外語大学外国語学部国際コミュニケーション学科、国際言語文化学科開設
 平成24年 4月 外国語学部の中国語学科、韓国語学科と国際言語文化学科の一部（インドネシア語専攻・ベトナム語専攻・タイ語専攻）を再編して、アジア言語学科とし、スペイン語学科と国際言語文化学科の一部（ブラジル・ポルトガル語専攻）を再編してイベロアメリカ言語学科とする。

(4) 設置する学校・学部・学科等（学部学科等の入学定員、学生数の状況（平成23年5月1日現在））

①神田外語大学：千葉県千葉市美浜区若葉1丁目4番1号

（単位：人）

学部等名	学科等名	開設年度	入学定員	入学者数	収容定員	学生総数
大学院						
	言語科学研究科博士前期課程	平成4年	16	7	32	15
	言語科学研究科博士後期課程	平成6年	2	1	6	1
	小計		18	8	38	16

外国語学部						
英米語学科	昭和62年	430	425	1,800	1,866	
中国語学科	昭和62年	50	52	204	223	
スペイン語学科	昭和62年	49	51	200	224	
韓国語学科	昭和62年	24	32	100	140	
国際コミュニケーション学科	平成13年	190	193	805	878	
国際言語文化学科	平成13年	80	103	310	351	
小計		823	856	3,419	3,682	
留学生別科						
留学生別科	平成12年	65	9	65	32	
小計		65	9	65	32	
大学合計		906	873	3,522	3,730	

②専門学校神田外語学院：東京都千代田区内神田2丁目13番13号

(単位：人)

学部等名	学科等名	開設年度	入学定員	入学者数	収容定員	学生総数
専門課程昼間部						
	英語専攻科	平成8年	570	413	1,140	847
	留学科	平成9年	140	88	280	152
	アジア/ヨーロッパ言語科	平成8年	140	123	280	209
	児童英語教育科	平成8年	60	21	120	45
	国際ビジネス科	平成8年	60	22	120	39
	国際秘書科	平成8年	60	9	120	29
	国際観光科	平成8年	60	26	120	52
	国際ホテル科	平成8年	60	33	120	65
	国際エアライン科	平成8年	140	68	280	185
	グローバルコミュニケーション科	平成19年	100	17	200	39
	総合英語ビジネス専科	平成8年	40	3	40	3
	英語基礎養成科	平成20年	40	18	40	18
	児童英語教育専科	平成11年	40	0	40	0
	国際エアライン専科	平成11年	40	0	40	0
	小計		1,550	841	2,940	1,683
	専門学校合計		1,550	841	2,940	1,683

(5) 役員概要

(平成24年5月28日現在)

区分	氏名	常勤・非常勤の別	就任年月日	担当職務・現職
理事長	佐野元泰	常勤	平成22年 6月 1日	
理事	池田弘一	非常勤	昭和60年12月26日	
理事	小林忠雍	非常勤	昭和62年 1月12日	
理事	水野五行	常勤	平成15年 4月 1日	神田外語学院担当
理事	田中賢二	常勤	平成15年 4月 1日	副理事長
理事	酒井邦弥	常勤	平成22年 4月 1日	神田外語大学長
理事	佐野幸治	常勤	平成22年 6月 1日	法人本部長・財務担当
理事	仲光男	非常勤	平成23年 4月 1日	
監事	山岸秀豪	非常勤	昭和44年12月23日	
監事	森将彦	常勤	平成15年 4月 1日	

(6) 評議員概要

(平成24年5月29日現在)

氏名	主な経歴等
小林 忠雍	佐野学園 理事
鈴木 昌二	元 世田谷区議会議員
川路 勝実	元 (株)文化企画媒体部長
池田 弘一	神田外語大学 名誉教授兼ミレニアムハウス館長
久保谷 富美男	佐野学園 理事長室付部長
庄島 桂子	(株)神田外語文庫 代表取締役社長
佐藤 徹	神田外語大学 元事務局長
水野 五行	常勤理事 神田外語学院担当
北原 賢三	神田外語大学 特任教授
佐藤 武揚	元 佐野学園理事
金子 貞夫	神田外語大学 副学長
田中 賢二	佐野学園 副理事長
酒井 邦弥	神田外語大学長
佐野 元泰	佐野学園 理事長
佐野 幸治	佐野学園 理事
仲 光男	(株)雄松堂 常務取締役・戦略室長
鈴木 國仁	(株)ベルージュ 代表取締役社長
斉藤 孝彦	(株)アライド・ネットワークス 特別顧問
横田 弘幸	(財)読売日本交響楽団 理事長
松崎 哲士郎	(株)J R 東日本リテールネット 代表取締役専務

(就任年月日順)

(7) 教職員の概要 (平成23年5月1日現在)

(単位: 人)

区分	法人	大学	専門学校	KGCC	計
教員					
専任	0	203	21	0	224
非常勤	0	165	158	66	389
計	0	368	179	66	613
職員					
専任	29	87	56	11	183
非常勤	3	136	26	2	167
計	30	223	82	13	350
合計	32	591	261	79	963

2. 事業の概要

(1) 事業の概要

神田外語大学

- ・平成23年度の在籍学生総数は3,730名で、前年比83名増加した。
- ・3月11日の震災の影響で本学グラウンド等の一部に液状化現象が発生した。学生の安全性に鑑みて、直ちに補修工事を行い、従前の状況に復旧させた。その他は、建物等についても、特段の被害は見られなかった。
- ・学生の日本語力の強化・充実するためe-learningによる「日本語表現力基礎」を平成23年度から導入した。昨年度より開講の「日本語文章講座」、日本語ライティングセンターなどについても、学生の利用頻度が増して、その効果が現れてきている。
- ・外国籍専任教員による「英語」での日本関係の講義が始められた。その内容は、「日本文化研究」、「日本社会研究」、「日本史研究」の3科目である。日本の文化論等を、外国人教員から「英語」で学習する事により、学生に日本文化に対して複層的な認識がめばえ、国際人として教養を身につけることを期待している。
- ・公益財団法人日本高等教育評価機構による認証評価の試行評価を受信した。これにより、「大学評価基準」に適合と認定を受けた。

神田外語学院

- ・平成23年度の入学生数841名で、前年比97名の減少。総学生数は1,683名となり、前年比31名増加した。
- ・震災の被害は、建物の壁にひびが入る軽微な程度に止まった。今後の備えの為に、平成23年度は学院3号館の耐震診断を実施し、翌年度に必要な耐震補強工事を行う予定。学院の本館も、平成24年度に耐震診断を受ける予定である。
- ・平成22年度開講されたHybrid English Learning Program (HELP)は、本年度には2年生向けの授業が行なわれ、全てのカリキュラムが完成した。このカリキュラムの見直し等を随時行い、対面授業とネットの特徴を融合した新しい形のシチュエーションな英会話授業の充実を図る。
- ・就職内定率は、23年度の期末時点で94.3%となった。
- ・近年増加傾向にある大学への編入は、神田外語大学への編入者123名を含め、総数で219名の実績

となった。編入希望者の合格率は96.5%である。

(2) 主な事業の目的・計画及びその進捗状況

神田外語大学

- ・神田外語大学では、学科の再編（中国語・韓国語・スペイン語・国際言語文化⇒アジア言語・イベロアメリカ言語）が、平成24年4月より実施された。新学科のカリキュラムの制定の他、再編を円滑に推進する為に、学内組織の変更や規定等の整備を行っている。
- ・神田外語大学の英語教育（外国人教師による少人数・双方向教育）を熊本県の崇城大学に大学間の教育連携に基づいて提供しているが、平成23年度には、新たに大阪工大にてトライアルが行われ、平成24年度から本格的な教育提携が行われる予定。
- ・体育館内にあるフィットネススイートのトレーニング機器の入替を行い、学生の利用を促し、学生の体力増強を図る。

神田外語学院

- ・本部ビルの1階に就職支援施設「MOVE」を設置。学生の就職指導や面接対策などを行うと共に、少人数セミナーの開催や、企業の役職者等を招き、学生が直接面談をして社会性の向上を図る場を提供する。

(3) 施設等の整備状況

○神田外語大学

神田外語大学は、千葉県千葉市美浜区若葉1-4-1に位置し、大学等の校舎を設置している。

千葉県美浜区若葉の校地は、延べ98,839.00㎡。

校舎は、大学1号館から大学7号館・体育館他で構成される。建築は鉄筋コンクリート造3階建が基本。

大学1号館は、延べ面積6,990.99㎡（教室28室、事務室、管理部門、教授室、会議室他）

大学2号館は、延べ面積2,163.89㎡（大教室3室、中教室6室他）

大学3号館は、延べ面積3,456.34㎡

（大教室2室、中教室3室、教室14室、大学院室、教授室他）

大学4号館は、延べ面積8,817.32㎡（大教室4室、中教室4室、教室16室、教授室、食堂他）

大学5号館は、延べ面積1,975.10㎡（中教室2室、大ホール、事務室他）

大学6号館は、延べ面積3,733.32㎡（中教室7室、SALC、教授室、事務室他）

大学7号館は、延べ面積7,021.16㎡

（教室5室、図書館、MULC、ホール、教授室、事務室、食堂他）

体育館は、延べ面積3,067.33㎡（体育館として利用）

○神田外語学院

神田外語学院は、東京都千代田区内神田2-13-13に位置し、学院本館他の校舎を設置している。

千代田区内神田地区の校地は、延べ1,862.82㎡。

校舎は、本館・アネックス・2号館・3号館・6号館から構成される。

本館・アネックスは延べ面積5,821.30㎡（教室52室・講堂等2室・事務室・教員室他より構成）

2号館は延べ面積604.54㎡（学生ラウンジ・事務室・教員室他より構成）

3号館は延べ面積3,057.06㎡（教室16室・講堂等1室・学生ラウンジ・教員室他より構成）

6号館は延べ面積999.80㎡（教室7室・学生ラウンジ・事務室他より構成）

○学生向けの寮等の設備

千葉市花見川区と習志野市に4つの学生寮を設置している。

国際寮（習志野市・賃借物件） 収容人数 32名（神田外語大学と神田外語学院の両校で利用）

谷津国際寮（習志野市・学園所有） 収容人数 17名（神田外語大学学部生が利用）

幕張本郷国際寮（千葉市花見川区・学園所有） 収容人数 43名（神田外語大学学部生が利用）

幕張別科国際寮（千葉市花見川区・学園所有） 収容人数 18名（神田外語大学留学生別科生が利用）

○ブリティッシュ・ヒルズ（国際研修施設）

福島県岩瀬郡天栄村田良尾芝草に、延べ建築面積が10,113.10㎡となる、研修所1棟、宿泊棟8棟、実習室2棟、職員宿泊棟3棟とその他4棟からなる国際研修施設を所有している。

子会社である株式会社ブリティッシュ・ヒルズが運営し、広く民間の学校等の学生英語研修や一般の保養客の受入を行っている。収容人員能力は182名。

平成24年度には、新宿泊棟を増設し収容人員能力が80名増加する予定。

3. 財務の概要

(1) 決算の概要

①貸借対照表の状況

(単位：百万円)

科目	23年度末	22年度末	増減
固定資産	36,023	35,626	397
土地	17,350	17,280	70
建物	14,110	14,648	△538
構築物	388	460	△72
機器備品	301	395	△94
図書	917	903	14
建設仮勘定	515	0	515
借地権	393	393	0
引当特定資産	1,365	865	500
その他有形固定資産	684	682	2
流動資産	10,674	10,262	412
現預金	10,175	10,005	170
その他	499	257	242
資産の部合計	46,697	45,888	809
固定負債	7,015	7,361	△346
長期借入金	6,127	6,507	△380
退職給与引当金	887	853	34
その他	1	1	0
流動負債	5,601	5,497	104
短期借入金(1年以内の長期借入金)	380	380	0
前受金	4,683	4,639	44
その他	538	478	60

負債の部合計	12,616	12,858	△242
基本金の部合計	32,714	32,519	195
消費収支差額の部合計	1,367	511	856
負債・基本金・消費収支差額の部合計	46,697	45,888	809

科目別の300百万円以上の増減要因の説明

- ：建物の減少要因は、減価償却の実施額625百万円と新規取得等による。
- ：特定資産の増加要因は、減価償却引当特定資産500百万円の積増による。
- ：建設仮勘定の増加要因は、国際研修施設の新研修棟建設支払額504百万円他による。
- ：長期借入金等の減少要因は、約定返済380百万円の進行による。

平成24年3月31日現在の借入金は、日本私立学校振興・共済事業団より1,907百万円、市中銀行より4,600百万円で構成。

②資金収支計算書

(単位：百万円)

収入の部	22年度	23年度	増減
学生生徒納付金収入	6,567	6,761	194
手数料収入	197	206	9
寄付金収入	1	0	△1
補助金収入	389	508	119
資産運用収入	37	33	△4
資産売却収入	530	81	△449
事業収入	630	657	27
雑収入	214	280	66
借入金等収入	0	1,300	1,300
前受金収入	4,639	4,683	44
その他の収入	383	270	△113
資金収入調整勘定	△4,827	△4,830	△3
前年度繰越支払資金	9,839	10,005	166
収入の部合計	18,599	19,954	1,355

支出の部	22年度	23年度	増減
人件費支出	3,806	3,825	19
教育研究費支出	1,426	1,423	△3
管理経費支出	1,217	1,124	△93
借入金等利息支出	144	137	△7
借入金等返済支出	369	1,680	1,311
施設関係支出	756	674	△82
設備関係支出	144	71	△73
資産運用支出	727	745	18
その他の支出	241	399	158
資金支出調整勘定	△236	△299	△63

次年度繰越支払資金	10,005	10,175	170
支出の部合計	18,599	19,954	1,355

科目別の300百万円以上の増減要因の説明

：資産売却収入の減少要因は、有価証券の売却取扱の減少による。

：借入金等収入の増加要因は、短期借入金1,300百万円の実行による。

：借入金等返済支出の増加要因は、短期借入金1,300百万円の返済実施他による。

③消費収支計算書

(単位：百万円)

消費収入の部	22年度	23年度	増減
学生生徒納付金	6,567	6,761	194
手数料	197	206	9
寄付金	3	3	0
補助金	389	508	119
資産運用収入	37	33	△4
資産売却差額	37	4	△33
事業収入	630	657	27
雑収入	215	283	68
帰属収入合計	8,075	8,455	380
基本金組入額合計	△526	△204	322
消費収入の部合計	7,549	8,251	702

消費支出の部	22年度	23年度	増減
人件費	3,895	3,858	△37
教育研究費	1,937	1,932	△5
管理経費支	1,590	1,449	△141
借入金等利息	144	137	△7
資産処分差額	207	7	△200
徴収不能額	21	21	0
徴収不能引当金繰入額	0	0	0
消費支出の部合計	7,794	7,404	△390
当年度消費収支超過額	△245	847	—
前年度繰越消費収支超過額	751	511	—
基本金取崩額	5	9	—
翌年度繰越消費収支超過額	511	1,367	—

科目別の300百万円以上の増減要因の説明

：基本金組入額の減少要因は、組入対象資産取得の減他によるもの。

(2) 経年比較 (下記の数字は、百万円単位未満四捨五入で表示)

①収支計算書

ア) 資金収支計算書

(単位：百万円)

収入の部	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
学生生徒納付金収入	5,774	5,746	6,009	6,567	6,761
手数料収入	165	181	187	197	206
寄付金収入	75	26	6	1	0
補助金収入	394	456	518	389	508
資産運用収入	68	69	46	37	33
資産売却収入	1,498	236	117	530	81
事業収入	605	648	673	630	657
雑収入	75	75	62	214	280
借入金等収入	3,150	3,650	0	0	1,300
前受金収入	4,264	4,371	4,721	4,639	4,683
その他の収入	222	978	208	383	270
資金収入調整勘定	△4,600	△4,456	△4,528	△4,827	△4,830
前年度繰越支払資金	9,653	9,614	9,515	9,839	10,005
収入の部合計	21,343	21,594	17,534	18,599	19,954

支出の部	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
人件費支出	3,359	3,520	3,533	3,806	3,825
教育研究費支出	1,220	1,359	1,291	1,426	1,423
管理経費支出	1,408	1,295	1,213	1,217	1,124
借入金等利息支出	97	122	149	144	137
借入金等返済支出	1,724	1,725	274	369	1,680
施設関係支出	2,599	3,524	539	756	674
設備関係支出	160	244	160	144	71
資産運用支出	968	305	336	727	745
その他の支出	496	327	416	241	399
資金支出調整勘定	△302	△342	△216	△236	△299
次年度繰越支払資金	9,614	9,515	9,839	10,005	10,175
支出の部合計	21,343	21,594	17,534	18,599	19,954

イ) 消費収支計算書

(単位：百万円)

消費収入の部	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
学生生徒納付金	5,774	5,746	6,009	6,567	6,761
手数料	165	181	187	197	206
寄付金	77	28	9	3	3
補助金	394	456	518	389	508
資産運用収入	68	69	46	37	33
資産売却差額	31	8	6	37	4
事業収入	605	648	673	630	657
雑収入	75	76	62	215	283
帰属収入合計	7,189	7,212	7,510	8,075	8,455
基本金組入額合計	△426	△811	△606	△526	△204
消費収入の部合計	6,763	6,401	6,904	7,549	8,251

消費支出の部	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
人件費	3,358	3,562	3,578	3,895	3,858
教育研究費	1,629	1,781	1,811	1,937	1,932
管理経費支	1,759	1,648	1,580	1,590	1,449
借入金等利息	97	122	149	144	137
資産処分差額	22	60	1	207	7
徴収不能額	15	21	20	21	21
徴収不能引当金繰入額	0	0	2	0	0
消費支出の部合計	6,880	7,194	7,142	7,794	7,404
当年度消費収支超過額	△117	△793	△238	△245	847
前年度繰越消費収支超過額	1,862	1,781	989	751	511
基本金取崩額	36	1	0	5	9
翌年度繰越消費収支超過額	1,781	989	751	511	1,367

②貸借対照表

(単位：百万円)

	19年度末	20年度末	21年度末	22年度末	23年度末
固定資産	33,300	35,567	35,590	35,626	36,023
流動資産	10,160	10,038	10,313	10,262	10,674
資産の部合計	43,460	45,605	45,903	45,888	46,697

固定負債	6,021	8,008	7,656	7,361	7,015
流動負債	5,075	5,215	5,498	5,497	5,601
負債の部合計	11,096	13,223	13,154	12,858	12,616
基本金の部合計	30,583	31,393	31,998	32,519	32,714
消費収支差額の部合計	1,781	989	751	511	1,367
負債・基本金・消費収支差額の部合計	43,460	45,605	45,903	45,888	46,697

(3) 主な財務比率比較 (法人全体のもの)

(単位：%)

(消費収支計算関係)						
比率名称	計算式	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
人件費比率	人件費／帰属収入	46.7	49.4	47.6	48.2	45.6
人件費依存比率	人件費／学生生徒納付金	58.2	62.0	59.6	59.3	57.1
教育研究経費比率	教育研究経費／帰属収入	22.7	24.7	24.1	24.0	22.8
管理経費比率	管理経費／帰属収入	24.5	22.9	21.0	19.7	17.1
消費支出比率	消費支出／帰属収入	95.7	99.8	95.1	96.5	87.6
消費収支比率	消費支出／消費収入	101.7	112.4	103.4	103.3	89.7
学生生徒納付金比率	学生生徒等納付金／帰属収入	80.3	79.7	80.0	81.3	80.0
補助金比率	補助金／帰属収入	5.5	6.3	6.9	4.8	6.0
(貸借対照表関係)						
比率名称	計算式	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
固定資産構成比率	固定資産／総資産	76.6	78.0	77.5	77.6	77.1
固定負債構成比率	固定負債／総資産	13.9	17.6	16.7	16.0	15.0
自己資金構成比率	自己資金／総資金	74.5	71.0	71.3	72.0	73.0
固定比率	固定負債／自己資金	102.9	109.8	108.7	107.9	105.7
流動比率	流動資産／流動負債	200.2	192.5	187.6	186.7	190.6
総負債比率	総負債／総資金	25.5	29.0	28.7	28.0	27.0
負債比率	総負債／自己資金	34.3	40.8	40.2	38.9	37.0
基本金比率	基本金／基本金要組入額	95.1	92.9	93.4	90.0	90.5

平成24年度学校法人佐野学園事業計画

1. 学校法人佐野学園の概況

初等中等教育の「新学習指導要領」がスタートし、今後の外国語教育に多大な影響を与える事が想定され、企業のグローバル化の流れも加速する中で、外国語教育を専門とする本学の方向性についても十分に検討していく必要がある。平成24年度で中期経営計画の第2フェーズが最終年度を迎える。今年度は第2フェーズの総括と、第3フェーズに向けた新たな計画の策定を行なっていく。（*中期経営計画概要は後述）

神田外語大学においては、学科再編により6学科から4学科でのスタートとなる。そのためのソフト面、ハード面の整備を行い、学科再編によるメリットを活かし、本学の教育水準が更に高くなるようにする。

神田外語学院においては、「教育の質的向上」と「窓口等の対応における英語化」の導入に向かって引き続き教育内容の分析と改善、教育成果の検証、教育環境の充実をおこなう。また、学習者の学習意欲喪失防止などの観点から、ラーニングアドバイザーを中心とした組織的、かつ体系的な学習支援カウンセリングを確立し、総合的に優れた専門課程の学科教育を創出する。

2. 神田外語大学

①教育・学生サービス・研究活動

- ・24年度新入生より既存の6学科から4学科に再編成されてのスタートとなる。それに伴いソフト面・ハード面の整備を行なう。
- ・多言語教育におけるICTを活用した教育環境の研究・整備を行なう。
- ・国際提携校（交換・推薦留学）を増やし、多くの学生に海外で学習出来る機会を提供する。
- ・自立学習支援及び各種課外活動機会の充実。

②教育施設等の整備

- ・教員から要望の多いBLS教室（Blended Learning Space）の増設。
- ・経年劣化に伴う施設設備等の改修（3号館空調機器、PC等）
- ・校内緑化等学生の学習環境整備。

③志願者状況の改善

- ・志願者については学科再編や広報活動の効力もあり昨年度比増加した。引き続き広報活動を行ない本学の理念等を理解してもらい、志願者の増加に努める。
- ・アドミッションセンターにおいては、引き続き入試に関する業務、調査・分析を行う。

3. 神田外語学院

①教育施設等の整備

- ・本館、アネックスの40教室に設置されているテレビの更新、3号館5階教室へのLAN敷設を行い、教育環境を改善する。
- ・6号館教室の全面改装。
- ・3号館耐震補強工事、ならびに3号館5階、6階の空調・照明機器更新工事の実施。

②教育・学生サービス面での重点施策

- ・英語専攻科において「TOEIC対策講座」の授業時間数を倍増し、「TOEICスピーキング試験」の全員受験を義務付ける。また2年生のTOEIC平均点が600を超えるよう指導の質的な強化を図る。
- ・22年度に作成した教員用指導マニュアルに、新たに23年度スタートした2年生分の指導マニュアルを加え、それらに基づき教員の訓練を継続し、指導力の強化を図る。
- ・基礎レベルの学生強化策として、体系的なラーニングアドバイジングシステムに基づく指導の実施を継続する。
- ・大学編入学の成果において国公立大学、有名難関私立大学への合格者を増やすため、編入学センターをはじめとする指導の充実、ならびに短大併修制度受講者増に向け注力する。

③学科の見直し、教育研究活動

- ・国際ビジネス科と国際秘書科を統合した国際ビジネスキャリア科（仮称）を平成25年度に開設する予定であり、教員・カリキュラム含め準備を行なう。
- ・VISTA、C&Fキッチン、編入学センター、BHなどの諸施設における実習や研修、教育支援などに更に力を入れ、満足のいく教育効果の達成を目指す。

4. 神田外語キャリアカレッジ（KGCC）

社会の経済状況が厳しい中で、既存顧客を減らすことなく新規顧客の獲得を目指す。講座内容においても専門業務に特化した講座の開発等を行い、顧客ニーズに応えられるような講座を増やす。

5. 主要指数等

①学生数の変遷

	平成23年度補正		平成24年度予算	
	学生数総数	入学者数	学生数総数	入学者数
神田外語大学	3,682名	856名	3,741名	867名
神田外語学院	1,683名	841名	1,700名	942名
計	5,365名	1,697名	5,441名	1,809名

※平成23年度補正の学生数総数および入学者数は、平成23年度学校法人実態調査表(平成23年7月文部科学省提出)

1 学校法人の概要 (1) 設置する学校の内容の数字から。平成 24 年度予算の学生数総数および入学者数は、予算積算予想数によるもの。大学の学生総数は、学部生のみ。

②授業料等収入の動向

	平成 23 年度補正		平成 24 年度予算	
	授業料等	検定料	授業料等	検定料
神田外語大学	4, 571 百万円	164 百万円	4, 715 百万円	162 百万円
神田外語学院	2, 197 百万円	24 百万円	2, 225 百万円	24 百万円
計	6, 768 百万円	188 百万円	6, 940 百万円	186 百万円

※授業料等は、入学金、授業料、施設維持費、実験実習料からなる。検定料は、手数料収入の入学検定料収入である。

③施設・設備関係支出

	平成 23 年度補正		平成 24 年度予算	
	施設等	設備等	施設等	設備等
神田外語大学	593 百万円	77 百万円	238 百万円	61 百万円
神田外語学院	85 百万円	15 百万円	187 百万円	23 百万円
計	678 百万円	92 百万円	425 百万円	84 百万円

④施設関係支出の明細

	平成 24 年度予算		
	事項	項目	事業費
神田外語大学	新宿舍棟建設 (継続)	研修施設建設	126 百万円
	3 号館空調更新	校舎改修	51 百万円
	緑化工事	環境整備	30 百万円
	B L S 教室・照明改修	校舎改修	11 百万円
	宿舍棟改修・電気工事	研修施設改修	7 百万円
	学生寮食堂改修	校舎改修	5 百万円
	その他改修等	その他	8 百万円
		合計	238 百万円
神田外語学院	3 号館耐震工事	校舎改修	160 百万円
	3 号館空調・照明改修	校舎改修	26 百万円
	教室インフラ整備	校舎改修	1 百万円
		合計	187 百万円
		合計	425 百万円

⑤設備関係支出の明細

	平成24年度予算		
	事項	項目	事業費
神田外語大学	図書		12百万円
	実習室PCリプレース	PC等機器備品	12百万円
	研修棟外付エアコン更新	環境整備	10百万円
	サーバ・ネット機器更新	PC等機器備品	8百万円
	PC更新	PC等機器備品	7百万円
	その他		12百万円
		計	61百万円
神田外語学院	教室AV機器更新	PC等機器備品	18百万円
	サーバ更新	PC等機器備品	4百万円
	その他		1百万円
		計	23百万円
	合計	84百万円	

以上

*中期経営計画について

本学では2007年度より中期経営計画の策定を行っており、2007年度～2009年度を第1フェーズ、2010年度～2011年度を第2フェーズとしている。第2フェーズにおいては、学園全体の中・長期計画策定の目的として教育環境の変化を踏まえた学園の目指すべき目標と方向の明確化、全教職員の経営意識の高揚、財政基盤の確立を掲げた。その目的を達成するために、法人・大学・学院各部門において、事業計画を策定。教育面の質の向上、経営面の質の向上、情報技術力の強化などの項目について細部の事業計画を作成した。細部事業数としては、法人部門で29事業、大学部門で114事業、学院部門で66事業を計画し、毎年計画の進捗を管理し実施している。

1) 設置する学校・学部・学科等（学部学科等の入学定員、学生数の状況）

（平成24年5月1日現在）

①神田外語大学：千葉県千葉市美浜区若葉1丁目4番1号

（単位：人）

学部等名	学科等名	開設年度	入学定員	入学者	収容定員	学生総数
大学院						
	言語科学研究科博士前期課程	平成4年	16	8	32	15
	言語科学研究科博士後期課程	平成6年	2	0	6	1
	小計		18	8	38	16
外国語学部						
	英米語学科	昭和62年	400	397	1,800	1,847
	中国語学科	昭和62年	—	—	154	168
	スペイン語学科	昭和62年	—	—	151	169
	韓国語学科	昭和62年	—	—	76	108
	国際コミュニケーション学科	平成13年	197	204	842	957
	国際言語文化学科	平成13年	—	—	240	275
	アジア言語学科	平成24年	126	138	126	138
	イベロアメリカ言語学科	平成24年	100	97	100	97
	小計		823	836	3,489	3,759
留学生別科						
	留学生別科	平成12年	65	23	65	54
	小計		65	23	65	54
	大学 合計		906	867	3,592	3,829

②専門学校神田外語学院：東京都千代田区内神田2丁目13番13号

（単位：人）

学部等名	学科等名	開設年度	入学定員	入学者	収容定員	学生総数
専門課程昼間部						
	英語専攻科	平成8年	570	401	1,140	791
	留学科	平成9年	140	67	280	142
	アジア／ヨーロッパ言語科	平成8年	140	149	280	263
	児童英語教育科	平成8年	60	31	120	51
	国際ビジネス科	平成8年	60	14	120	36
	国際秘書科	平成8年	60	15	120	23
	国際観光科	平成8年	60	26	120	51
	国際ホテル科	平成8年	60	41	120	72
	国際エアライン科	平成8年	140	77	280	140
	グローバルコミュニケーション科	平成19年	100	17	200	29
	総合英語ビジネス専科	平成8年	40	13	40	13
	英語基礎養成科	平成20年	40	16	40	16
	児童英語教育専科	平成11年	40	0	40	0
	国際エアライン専科	平成11年	40	0	40	0
	小計		1,550	867	2,940	1,627
	専門学校 合計		1,550	867	2,940	1,627